

奈井江町人口ビジョン

（中長期展望～2060年まで）

<現 状>

- 人口が2015年の5,674人から2060年に1,822人まで減少（社人研推計準拠）
- 合計特殊出生率が1.15で全国・全道平均より低い
- 直近5か年平均で約20人の転出超過が続いているが、定住施策等の効果によりH22～H26の5か年平均より30人程度改善した。

<目指すべき基本的な方向>

- 若者世代の雇用創出と定住促進
- すこやかに産み・育て、安心して子育て・教育ができる生活環境の整備
- 地域資源を活かしたまちづくりと時代に合った地域社会の形成

<2060年人口の将来展望>

- 合計特殊出生率を段階的に向上させ、2040年に1.8（国民希望出生率）、2060年に2.07（人口置換水準）を目指す
- 転出超過を段階的に改善させ、2040年までに社会移動の均衡を目指す（転入者数＝転出者数）

2060年の人口を1,822人（社人研推計準拠）から2,550人に増加させる（+728人）

2060年人口の将来展望の実現のために総合戦略による施策を展開

第2期奈井江町まち・ひと・しごと創生総合戦略

（令和2年～6年度の5か年）

基本目標 1 新たな活力を生み出す「しごと」づくり

[数値目標] 奈井江町の事業所数 183事業所

[基本的方向及び具体的施策]

- (1) ともに支えあい、いきいきとした就労の場をつくる
 - 奈井江町障がい者短期就労パワーアップ事業
 - 地域おこし協力隊活用事業
- (2) 次世代につながる強い農業づくりを推進する
 - 良食味米の安定生産と生産体制の強化
 - 特別栽培米（減農薬栽培米）の取り組み推進
 - 農産物販路拡大の推進
 - 農業後継者の育成や法人化の促進
 - スマート農業の推進
 - 6次産業化・特産品の開発等の促進
- (3) 立地企業への支援や企業誘致を推進する
 - 中小企業振興保証融資や相談支援
 - 新規立地企業や事業拡大に対する企業支援
 - 空知団地を中心とした企業誘致の推進

[重要業績評価指標(KPI)] 障がい者雇用に対する助成人数 3人、地域おこし協力隊員数 5人、良食味米の出荷数量 1,500t、特別栽培米作付面積 400ha、スマート農業推進件数（RTK活用件数・ドローン免許取得助成件数）22件、新規保証融資件数 26件

基本目標 2 奈井江町に新たな「ひと」の流れをつくる

[数値目標] 転入者数 160人（R6）

[基本的方向及び具体的施策]

- (1) 奈井江町への移住・定住対策を推進する
 - 民間賃貸住宅の家賃助成、新築・中古住宅購入助成、移住・定住PR事業
 - 奈井江版CCRC（生涯活躍のまち）構想の推進
 - 北海道UJターン新規就業支援事業
 - ホームページやSNSを活用した情報発信の強化
ふるさと納税制度の活用
- (2) 活気のあるイベントの開催を推進する
 - コンサート等の開催
 - まちづくりチャレンジ事業
- (3) 独身者の出会いのきっかけづくりを推進する
 - 結婚活動事業の開催、結婚活動希望者に対する情報発信
- (4) 中心市街地活性化を推進する
 - 多機能型交流施設を拠点とした町・農協・商工会連携事業の展開
 - 交流プラザみなクルや文化ホールとの連携事業

[重要業績評価指標(KPI)] 民間賃貸住宅家賃助成件数 15件、新築・中古住宅購入助成件数 100件、東京圏からの転入者数 50人、コンシェルホール利用人数 8,000人、結婚活動事業参加者の婚姻件数 2組、中心市街地歩行通行量 350人/日、イベント延べ参加者数 23,000人、新たなまちのイベント創出数 3事業、SNSフォロワー数 1,000人

基本目標 3 安心して子育てができる「まち」づくり

[数値目標] 合計特殊出生率 1.48（H30～R4）

[基本的方向及び具体的施策]

- (1) 健やかに産み育てる環境・体制整備を充実させる
 - 学童保育利用料・・・第3子以降無償化
 - 認定子ども園保育料・・・第3子以降及び3～5歳児無償化
 - 学校給食費・・・第3子以降無償化、第2子半額助成
 - 子ども医療費助成（高校生まで全額助成等）
 - 不妊治療費負担軽減事業
 - 5歳児相談の実施、親子クッキング教室
 - 小児期の健康診断や相談体制の充実（すこやか健診等）
 - 予防接種事業の助成（おたふく、ロタウイルス）
- (2) 特色ある学校教育の充実と基礎・基本の定着を図る
 - 小学校全学年での35人学級編成
 - 保（幼）・小・中・高の密接な連携による教育活動の推進
 - 外国語指導助手の拡充 ○英語検定・漢字検定受験料の助成
 - 奈井江商業高等学校の在校生への支援
 - 特別支援教育支援員などを活用した放課後学習指導の実施
 - 小中学生を対象とした公設塾の開設

[重要業績評価指標(KPI)] 認定子ども園待機児童数 0人、不妊治療費助成件数 20件、英語検定合格率（中学校）80%、漢字検定合格率（小学校）80%（中学校）80%、全国学力・学習状況調査全国平均以上、奈井江商業高校入学者数 40人

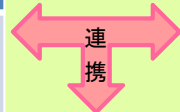
基本目標 4 健康で安心な暮らしを守り、生きがいのある「まち」づくり・「ひと」づくり

[数値目標] 転出者数 160人（R6）

[基本的方向及び具体的施策]

- (1) 一人ひとりの健康づくりに対する支援を充実させる
 - 健康づくりの推進（運動習慣の定着等）
- (2) 安心して生活できる基盤整備を推進する
 - 医療、介護サービスの推進、高齢者見守り体制の充実
 - 地域包括ケアシステムの推進
- (3) 町民のコミュニティ形成を推進する
 - 地区担当職員の設置 ○ボランティア活動やサロン活動の充実
 - コミュニティカフェ運営事業
 - 地域公共交通の利用促進
- (4) 地域連携による経済・生活圏の形成を推進する
 - 自治体広域連携の推進
- (5) 住民と一体となった防災・救急体制の充実を図る
 - 車両整備事業、消防団の充実・強化
- (6) ストックマネジメントの強化を図る
 - 公共施設の維持管理適正化の推進
- (7) 地域で活躍する人材を育成する
 - まちづくりチャレンジ事業【再掲】

[重要業績評価指標(KPI)] 健康だと思ふ人の割合 85%、認知症^特1-7-養成者数 50人、広域的取組 13事業、消防団員数 55名、サロン活動組織数 7組織、ちよいボラ登録者数 30人、公共施設等総合管理計画個別施設計画の策定



戦略の柱

重要戦略①	重要戦略②
奈井江版CCRC	町外通勤者等をターゲットにした移住・定住戦略
(生涯活躍のまち)	構想戦略

